

## 地域計画の策定に向けて

農委会名：長洲町農業委員会

### 1 地域の概要

長洲町は有明海に面し、平坦部が主な地形となっており、圃場整備地区、水田地域においては、水稻、小麦、大豆の土地利用型農業が行われている。また、一部の山間地においては、果樹の栽培も行われている。

併せて、ミニトマトや丸トマトの施設園芸作物やなす等露地野菜の栽培も行われている。

### 2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 10人（うち、認定6人、女性2人）
- (2) 推進委員数 8人（うち、認定0人、女性0人）
- (3) 事務局体制 3人（うち、専任1人、兼任2人）

### 3 掲げた目標

令和3年度に、町内全地区の実質化された人・農地プランの公表までが終わった。

これからは、令和6年度中の地域計画策定のための目標地図（案）作成に向けて、農地所有者と耕作者の意向確認がスムーズに行えるよう、農業委員及び農地利用最適化推進委員のタブレット研修を重点的に行う。

### 4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

令和4年度については、目標地図（案）の策定のための準備期間と位置づけ、策定した「実質化された人・農地プラン」を風化させないために、「人・農地プラン展示説明会」を開催し、座談会に参加された方や農地所有者及び耕作者に広く呼びかけ、多数の方にご参加いただいた。



【人・農地プラン展示説明会の様子】

### 5 取組みの成果

- (1) 「人・農地プラン展示説明会」参加者 48人
- (2) タブレット研修開催回数 2回

6 課題と今後の方針等

目標地図（案）の作成を図るため、出し手と受け手の意向把握を重点的に図る必要がある。国から配布されたタブレットを活用するための研修や操作説明会等を開催し、委員の活動の拡大を図る。